

# 火災発生! そのときあなたは

## 早く知らせる



- 発見**
- ① 「火事だーッ」と大声で叫ぶ!!
  - ② 小さな火だと思っても、1人で又は家族だけで消そうとしないことが大切。
  - ③ 動転して声が出なかったら、やかんやなべなどをガンガンたたいて、近所の人たちの助けを求める。



## 通報

いざというときに備えて自宅の電話のそばに119番通報メモをはっておきましょう。



通報するときは「あの、その、早く早く!」では困ります。正確に住所と名前を伝えましょう。

あわてずによく確かめてから通報してください。



## 119通報のポイント 電話機も種類によって違います。

### 公衆電話機から通報の場合

- 緑色の電話  
受話器をとる 緊急通報用(赤)ボタンを押す 119
- 灰色の電話  
受話器をとる 119  
受話器をとる 10円玉か100円玉かテレホンカードを入れる 119
- ピンク色の電話  
裏側又は側面にあるカギ穴にカギを入れて切り替える 受話器をとる 119

### 携帯電話から通報の場合

- 携帯電話からの通報であることを告げる。
- 通報場所が不明の場合は、電柱等で所在、目標を確認して通報する。
- 通報後10分くらいは電源を切らない。(消防署から問い合わせのため呼び出すことがある)

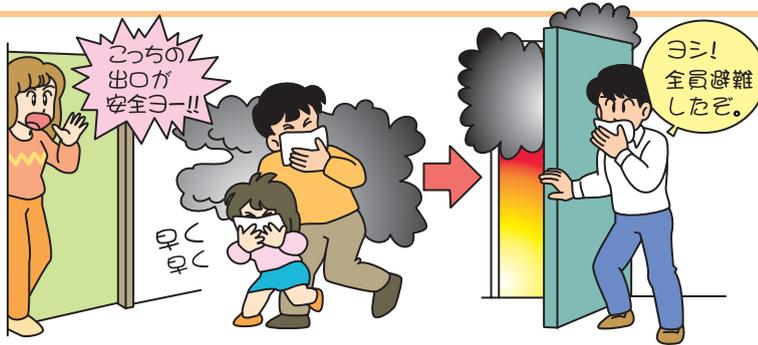
## 早く消す



火の小さいうちに、勇気をもって初期消火に当たる。

- ① 消火は出火から3分以内が勝負。炎を恐れず勇気を出して、落ち着いて初期消火をする。
- ② 初期消火とは、火が天井面に移る前に消火することです(消火器は下から、水バケツは上から消火する。)
- ③ 消火に使うものは消火器や水だけではなく、身近なものを何でも活用して、素早い対応を。

## 早く逃げる



### 避難は早く安全に。

- 1 天井に火が燃え移ったら、素人の手には負えない。的確に判断して、早めに避難する。
- 2 避難するときは、できるだけ燃えているところの窓やドアを閉める。

## 避難のためのポイント



1. 天井に火が燃え移ったら避難する。

2. 避難のときは、お年寄り、子ども、病人を優先する。



3. 服装や持ち物にこだわらず、とにかく早く避難する。



4. ちゅうちょせず、炎の中を一気に走り抜ける。

5. 煙の中を通るときは、姿勢をできるだけ低くする。



6. 一度逃げ出したら、絶対に戻らない。



7. 逃げ遅れた人がいたら、近くの消防隊員にすぐに知らせる。



### ご存知ですか? 煙の速度

横方向に毎秒約1m、上昇時には毎秒3~5mといわれています。想像以上の速さで広がりますので、速やかな避難が必要です。